

令和6年度 第4回藤沢市2040年問題及び長期ビジョン検討委員会

日時 2024年7月4日(木)

総務主管者会議終了後

場所 庁議室

日 程

1 開会

2 議題

(1) 前回会議の開催結果について

(2) その他

3 閉会

(事務局 企画政策部企画政策課 内線2175)

議事録

次の会議を開催した。

会議名	第3回藤沢市2040年問題及び長期ビジョン検討委員会
開催日	2024年(令和6年)5月23日(木) 14:25~15:31
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	行政総務課、職員課 企画政策課長、税制課長、財政課長、防災政策課長、市民自治推進課長、生涯学習総務課長、福祉総務課長(欠席)、地域医療推進課長、子育て企画課長、環境総務課長、産業労働課長、建設総務課長、都市整備課長、道路河川総務課長、下水道総務課長(欠席)、病院総務課長、消防総務課長、教育総務課長(欠席)
議 事	(1) 前回会議の開催結果について (2) 各部局による意見交換 ～企画政策部からの提供資料を題材にして～ (3) その他
内 容	1 開会  2 議事 (1) 前回会議の開催結果について <<内容>> 企画政策課から資料1を確認するよう案内し、詳細説明については省略。 <<主な意見等>> なし。  (2) 各部局による意見交換 ～企画政策部からの提供資料を題材にして～ <<内容>> 次の内容について意見交換した。 ア 部局間にまたがる会議体又は計画と将来の見通し イ 他部局へ依頼したい内容 ウ 現状の課題認識の根拠となるデータ <<主な意見等>> ア 部局間にまたがる会議体又は計画と将来の見通し ○各部局において、部局間にまたがる会議体や計画を一つ挙げた上で、将来の見通しについての見解等を紹介いただきたい。 ⇒経済部は部局横断的な会議体等は少ないが、藤沢市企業立地等支援措置審査会を挙げる。税金・雇用に係る市内取引の拡大に係る審査の場で、会の役割は限定的だが、将来にわたっては関係課との連携

<p>内 容</p>	<p>を進めていくことが重要だと考える。</p> <p>⇒消防局は湘南東部消防広域化等連絡調整会議を挙げる。この会議体は藤沢市・茅ヶ崎市・鎌倉市・寒川町の3市1町で構成しており、自治体の行政運営の効率化や地域住民の安全安心を支える基盤強化をめざすものである。消防局だけでなく、各市町の首長、企画担当部局も出席している。</p> <p>⇒郷土づくり推進会議は部局を横断する内容が議論される会議体である。また、自治会・町内会の運営については、参加者の負担軽減が課題になっており、他部局と連携して対策を検討しているところである。</p> <p>⇒福祉部からは、藤沢市地域福祉計画を挙げたい。高齢者、障がい者、児童等の各分野にまたがる課題の解決に向けた取組を記載したもので、各部局にまたがる内容となっている。</p> <p><u>イ 他部局へ依頼したい内容</u></p> <p>○次に、部局間にまたがる課題について、他部局に依頼したい内容を紹介いただきたい。その際、予算措置に係ることと、人員配置に係ることは除くこととする。</p> <p>⇒大雨の際、13地区の拠点において、現場の状況の情報提供等にご協力いただきたい。</p> <p>⇒藤沢市人材育成基本方針では、求められる職員像として、「変革性・チャレンジ精神を持った職員」を位置づけている。各部局においては、ぜひ職員がさまざまな業務にチャレンジする機会をつくっていただきたい。</p> <p>⇒この場でも議論になっている人口構造や社会構造の変化等に対し、柔軟に対応できる職員を育成していかなければならない。各職場においては、リスキリングやスキルアップといった職員の育成という観点を持っていただきたい。人材育成基本方針は今年度中に見直しを行う予定であるが、総合指針に掲げる共創の視点とリンクするかたちで全庁的に人材育成を進めていきたいので、各部局のご協力をお願いしたい。</p> <p>⇒藤沢市環境保全職員率先実行計画では、2030年における温室効果ガス排出量を2013年比で56%削減することとしている。特に公共施設については、各施設管理者において省エネ設備や太陽光発電の導入、施設の断熱化等に取り組んでほしい。</p> <p>⇒藤沢市健康増進計画（第2次）では、健康寿命の延伸、健康格差の縮小等を通じて、誰もがいつまでも住み慣れた地域で、からだも心も元気でいきいきと暮らし続けられる健康都市の実現をめざしている。医療、介護を必要とする人の増加を抑制するための施策を検討する上で、各部局で保有するさまざまなデータを利用しやすいか</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>たちでデータベース化していただけるとありがたい。また、部局をまたがる会議の場では、部局内に閉じた発言内容に留まってしまうきらいがある。ぜひ、当事者の立場に立った考えを参加者が共有することをお願いしたい。</p> <p>⇒3月に藤沢市立学校適正規模・適正配置第1期実施計画を策定した。主に南部地域の小学校について、学区の見直しを行っていくことになるが、避難施設や防災倉庫、地区の運動会やお祭りといったイベントなど、広範囲に影響がある。各部局から助言をいただきつつ進めていきたい。</p> <p>⇒公共施設や道路河川に係る施策については、藤沢市国土強靱化地域計画に定める防災の視点を入れていただきたい。また、各職員には避難施設従事など災害対応をお願いするとともに、各指揮本部においては、人事異動のタイミングで役割の再確認と機能維持に努めてほしい。加えて、公民館事業や学校教育との関連では、防災教育も重要であるので、連携していきたいと思う。交通安全については、自転車運転時のヘルメット着用が努力義務化されている。全職員に関係することなので、しっかりと認識してほしい。</p> <p><u>ウ 現状の課題認識の根拠となるデータ</u></p> <p>○他部局に依頼したい内容の前提となる、現状の課題認識の根拠になったデータ等について紹介いただきたい。</p> <p>⇒令和9年度に大きな事業等の事業費が集中することが予想されている。既に予定されている事業もそうだが、新規事業についてもしっかりと精査し、事業の組み立てを検討いただきたい。</p> <p>⇒公民館の年間延べ利用者数については、過去6年で60万人減少し、全体で200万人程度となっている。約10年前は300万人程度であったことを踏まえると、人口が増加しているにも関わらず利用者数が減少していることは大きな課題と捉えている。</p> <p>⇒こども基本法の施行により、こどもに関する施策、計画をつくる際は、当事者らの意見を聴くことが地方自治体に義務付けられた。全庁的な周知はできていないが、承知しておいていただきたい。</p> <p>⇒藤沢市都市マスタープランの改定に向けて作業を進めているところだが、2040年のめざす都市像を描く上で、正確な人口推計が必要になるのではないかと。</p> <p>⇒都市整備部では都市拠点の整備を進めている。人口や鉄道の乗降客数などを掛け合わせながら、将来的な効果の根拠となるデータを作成しているものの、果たしてどれほどの信憑性があるのか、説明に足るものなのか疑問に思うことがある。</p> <p>⇒施策検討の根拠の一つとして、施設の老朽化率のデータを活用している。</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>⇒市民病院の再整備について検討を行っているが、公共施設再整備の面では企画政策部や計画建築部、地域医療ネットワークの面では健康医療部、防災の面では防災安全部など、各部門と連携して取り組んでいく必要があると考えている。</p> <p>⇒全庁的により良い政策形成を図るという点では、E B P M（証拠に基づく施策立案）が重要である。企画政策部の例を挙げれば、公共施設再整備については床面積が減っていない点が課題である。DXについては、市民意識調査における評価は上昇傾向が見られるものの、まだまだ浸透しているとは言えず、職員の意識改革が求められる。SDGsは認知度は高まったが、次のステップとして市民や企業にいかに関心を持って捉えてもらうがポイントである。広報については、シティプロモーションの観点から、職員一人ひとりが広報パーソンとして各部局の取組を伝えていくことが必要である。</p> <p>⇒次回については、長期ビジョンを検討する上で必要となる指標やデータは何か、どこに掲載されているかについて取りまとめていきたい。</p> <p>⇒次回も引き続き活発な意見交換をお願いしたい。</p> <p>3 閉会</p>
------------	--

2024年7月4日

長期ビジョン検討委員会資料2-1

## 長期見通しに必要なデータリストの作成について（依頼）

これまでの意見交換をもとに、次期総合指針の長期見通しへの反映及び重点事業の選定等にEBPMの視点を導入していくため、各部局で把握している長期見通しに必要なデータのリストを作成したいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

### 1 回答について

#### (1) 回答方法

総務課取りまとめの上、資料 2-2 の回答書式にて、ご提出ください。  
該当がない場合は、その旨ご回答ください。

#### (2) 回答提出先

職員ポータル企画政策課代表メール宛て（担当 東・福井）

#### (3) 提出期限

7月12日（金）厳守

### 2 留意事項

- (1) 長期見通しに必要と考えるものを記載してください。長期課題に影響する現況データも対象となります。
- (2) 事務局（企画政策課）からも提案させていただく場合があります。他部局が把握している（していそうな）データがある場合は、別途事務局までご連絡ください。
- (3) 結果については、検討委員会で共有し充実を図っていく予定です。

以 上

↓適宜行を足していただいて構いません

主な回答欄は、C～E欄です（灰色網掛けは「あれば」記載）

区分	項目	データの内容	根拠・出典	見通し（または現況）	備考
記載例	福祉等（多死社会（墓地、火葬場））	年間火葬件数	福祉部独自推計	●●年まで増加	
記載例	教育（不登校）	不登校児童数	●●計画	R5までの5年間増加傾向	
2025より	人口動向				※将来人口推計以外にあれば
2025より	年代別人口				※将来人口推計以外にあれば
2025より	高齢化（高齢者数・高齢化率）・老齢人口指数				※将来人口推計以外にあれば
2025より	世帯数				※将来人口推計以外にあれば
2025より	少子化（出生数・出生率）				※将来人口推計以外にあれば
2025より	自然動態（出生数・死亡数）				※統計年報以外にあれば
2025より	社会動態（転入人口・転出人口・流動率）				※統計年報以外にあれば
2025より	外国人				※統計年報以外にあれば
2025より	医療				例：一人あたり医療費
2025より	介護				例：認定者数、認知症高齢者数
2025より	子育て支援（女性の社会参加、就労支援、ひとり親家庭の自立支援）				
2025より	所得格差（生活保護・就学援助）				
2025より	地域社会（自治会・町内会加入率、ボランティア）				
追加を検討	地域社会（施設利用件数、事務手続件数）				
2025より	就業者数				※将来人口推計以外にあれば
2025より	就業構造				
2025より	女性の就労				
2025より	高齢者の就労				例：就業率
2025より	外国人の就労				例：労働者数
2025より	主産業の変化				例：ロボット産業市場規模
2025より	生活サービス産業				※あれば
2025より	土地利用				※あれば
追加を検討	土地利用（空家、新築住宅）				例：空家数、新築住宅着工数
追加を検討	土地利用（荒廃地）				例：所有者不明土地、荒廃農地面積
2025より	交通ネットワーク				※あれば
2025より	移動（総トリップ数、自動車分担率など）				
2025より	13地区のまちづくり				※あれば
2025より	地域共通資本の老朽化				例：延べ床面積、老朽化率
2025より	地区別				※将来人口推計以外にあれば
2025より	財政				
追加を検討	健康				例：平均寿命、健康寿命、睡眠時間
追加を検討	治安（防犯、交通安全）				例：刑法犯認知件数、交通事故件数

追加を検討	防災				例：地震被害想定、耐震化率、要支援者
追加を検討	自然環境				例：二酸化炭素排出量、平均気温
追加を検討	自然環境（原油価格上昇、省エネ）				
追加を検討	自然環境（生物多様性）				
追加を検討	人材不足・なり手不足（保育園、幼稚園、教員）				
追加を検討	人材不足・なり手不足（介護）				
追加を検討	人材不足・なり手不足（公共交通）				
追加を検討	人材不足・なり手不足（消防救急）				例：職員充足率、救急件数、火災件数
追加を検討	人材不足・なり手不足（衛生、廃棄物）				
追加を検討	人材不足・なり手不足（インフラ点検、建設）				
追加を検討	人材不足・なり手不足（農業、漁業）				
追加を検討	人材不足・なり手不足（地方議員）				
追加を検討	教育（初等・中等教育）				例：小中学校保有面積、教員の年齢構成
追加を検討	教育（高等教育、学び直し、高度なSTEM教育）				例：大学進学者数
追加を検討	教育（学校規模適正化、教育の働き方改革、新たな教育への対応）				
追加を検討	教育（不登校）				
追加を検討	教育（ひきこもり）				
追加を検討	教育（いじめ）				
追加を検討	教育（特別支援学級）				
追加を検討	教育（学力低下）				
追加を検討	働き方（兼業・副業）				
追加を検討	働き方（起業）				例：起業意欲、開廃業率
追加を検討	働き方（柔軟な働き方）				例：コワーキング、テレワーク
追加を検討	就職氷河期世代				※あれば
追加を検討	地方公務員				例：職員数
追加を検討	新しい公共空間				※あれば
追加を検討	福祉等（成年後見制度、終活、ACP）				
追加を検討	福祉等（多死社会（墓地、火葬場））				
追加を検討	福祉等（ケアラー）				
追加を検討	福祉等（産後ケア、医療的ケア）				
追加を検討	福祉等（待機児対策）				例：待機児童数
追加を検討	福祉等（結婚、未婚）				例：婚姻件数、未婚率
追加を検討	関係人口				例：ふじさわファンクラブ、チームFUJISAWA2020、市内大学在籍者数
追加を検討	交流人口				例：観光客数